

磐城時報

編輯 石城郡平町屋敷町十四番地
印刷 石城郡平町屋敷町十四番地
發行 石城郡平町屋敷町十四番地
電話 一四四
代印 石城郡平町屋敷町十四番地
代刷 石城郡平町屋敷町十四番地
代送 石城郡平町屋敷町十四番地
代取 石城郡平町屋敷町十四番地
代配 石城郡平町屋敷町十四番地
代貯 石城郡平町屋敷町十四番地
代出 石城郡平町屋敷町十四番地
代納 石城郡平町屋敷町十四番地
代領 石城郡平町屋敷町十四番地
代送 石城郡平町屋敷町十四番地
代取 石城郡平町屋敷町十四番地
代配 石城郡平町屋敷町十四番地
代貯 石城郡平町屋敷町十四番地
代出 石城郡平町屋敷町十四番地
代納 石城郡平町屋敷町十四番地
代領 石城郡平町屋敷町十四番地

磐崎村の陥没は 断層の地へり

監督局技師が断定 村民前後策を協議

既報石城郡磐崎村建徳寺境内に本弓道會より教師免許を贈られ於ける土地陥没事件の成行に就たるに付これが披露會を四日午時は其後村民側は炭礦の地下探前十時より同町道場において開掘と認め炭礦側は自然陥没との催し給木師範の開辭主催者の挨拶から兩者互に紛争を續けて移來資大内小學校長渡邊湯本藤仙臺礦山監督局内に出現陳情を地よりの祝電朗讀について給木師範監督所より技術員の派遣を師範の矢渡式後赤津教師は鳥帽乞ひ實地調査方を懇請し去る五子直垂の古武士の姿も床しく給木師範監督官補第三炭礦側より木師範の介添えにて莊重にして福西、白石の兩氏出席村民側より見事なる古式射禮を行ひ引續き以下數名の者が立會詳細調査一般來賓の射禮及射後午後二時探掘に依る陥没にあらす断層は後三より同氏邸において披露會に來る自然地にありと断層會にうつり十二分の觀をつくしたため村民側は非常に狼狽して七時閉會せるが當日は東京及に委員會を開催し更に専門家の實地調査方を決議したが一方炭礦側では今後斯うした問題の勃發した際に備ふるため炭礦側として専門家に調査方を依頼することとなつたがこの問題の解決については第三者の調停をまつものとみられて居る。

赤津一氏の 弓道師範披露

錦村長金成通氏は今回曠古の御大典に際し地方饗饌の榮に浴し弓號(香)は多年弓道の研究家たが同氏はその光榮を村民にわとして重きをなさるが過般大日かつ可く來る十六日午後二時か

村長にわかつ 饗饌の榮を

結果で目下平署で取調中。

令息長逝

本町平町中平署巡査に捕はれた

人妻に貸金を請求し 睦言と誤解され 宮の雜貨商殿らる

石城郡内郷村大字磐城炭礦長屋ッさんは去る十月三日胃腸を居住朝鮮人坑夫山田伊三郎事完害し以來磐城共濟病院難波博士容金(五〇)の内縁の妻新編縣生の治療をうけてゐたが七日午前九時四十分(四八)は夫の虐待に二時四十分死した、遺骸は堪へず四日長女さきみ(一八)を七日午後五時小名濱町自宅に送連れ家出したところ同村宮雜貨り八日午後二時自宅出棺同町淨商鈴木辨治はたみに二百五十圓の貨があるのでこれを聞き平署ある。まで同人の後を追ひ問答中退跡して來た完の子分鮮人李、請查(三〇)が矢庭に鈴木及びたみを亂打し鈴木に全治二週間の重傷を負はせ平署に告訴されたが李は鈴木たみが貸金の請求してゐるの關係あるものと嫉視した結果で目下平署で取調中。

少年赤十字で 國旗發賣

平第一小學校少年赤十字團では時から平町谷口樓、住吉屋本店御大典期間中を旗の日と定め胸の二ヶ所で行つたが嘉納治五郎間に國旗を發賣するやうに決議し國氏夫妻も來平し非常な盛會を極旗を五錢で發賣する事になつた。

結婚披露宴

平町一丁目鷹崎貞衛氏令息鷹崎正見氏と嘉納治五郎氏令嬢鷹子との結婚披露宴は七日午後二時から平町谷口樓、住吉屋本店

賜盃傳達式

石城郡錦村では來る十日同小學に於て賜盃傳達式を舉行するが、同時に敬老會を開催し七十歳以上の老人を招待して記念品を贈呈。

最近の平町に 泥棒横行

平町字五丁目大竹酒店事大竹芳三日夜十時頃夜警巡視中勿來町之助方に六日午前二時頃綿綿の着窪田内地路に單衣一枚を纏ふた物に白ズボンをはいた年齡三十舉動不審の男を認め本署に連行五六歳の男が表口から忍び入取調べる此奴は双葉郡新山町(一六)に發見されて同女を脅迫野定正(三〇)といひ本年八月十日主人の枕元にあつた四十餘圓五日福島刑務所を三ヶ年の刑を在中の手提金庫を窃取して逃走おへて出獄悪事を働きつ、諸所した、急報に依り平署では非常を徘徊十月二十一日石城郡湯本線を張り犯人を捜査したが過般八臺坑夫長屋より衣類四点を窃同町三森米店に押入り一百圓を取逃して茨城縣多賀郡華川村を襲つた賊も同一犯人らしく平此處でも同僚の小林健治の金側署では目下犯人嚴探中であるが懷中時計外雜品三點價格百圓を末だ逮捕に至らず町民は不安の念にかられてゐる。

植田で捕はる 植田署の後援署長及蛭田刑事が 知れず引續き嚴重取調中。

植田署の後援署長及蛭田刑事が知れず引續き嚴重取調中。

平町上水道 擴張工事方法

六 送水管 送水管は瀧池集合井を起點として既設線路に沿へ在來敷設しある二百五十耗鐵筋混凝土管を廢止し更に四百耗鐵筋混凝土管を敷設するものとする此延長七百七十六間二分五厘なり同点より二五、三〇〇耗の技管を用ひ在來敷設したる二百五十耗鐵筋管は其の儘とし別に三耗鐵筋管一條を増設し八階小路配水池内高架水槽に達す此の延長一千六百九十九間五分

家具製作品 入賞者氏名

御大典記念平時建具指物業徒弟製作品評會は五日から九日まで平町元石城郡役所内に開催中であるが之が審査は六日午前に行し午後三時から表彰式を行つたが入賞者左の如し

▲一等 笹筒本定雄、津赤山保雄、小川竹男、戸棚岡山保雄
▲二等 笹筒遠藤勇夫、片寄眞平、矢部平江、鈴木徳次、芳賀功、舟山幸次、デスタ橋本喜一、下駄箱菊地幸次
▲三等 安樂椅子吉田捨吉外十一名。

植田署管内の 自動車營業者 運轉手續會

石城郡植田警察署管内自動車營業者運轉手續會は去る五日午後一時より同署内に開催され各代表者三十余名の出席を見たが注意事項左の如し

一、營業者の件
二、相互融和に關する件
三、自動車の停留に關する件
四、從業員届出履行の件

には「アスファルト」厚五分塗り向表面には一にもするたる厚五分を塗抹仕上げするものとする其の有効容量千五百二十六立方尺なり水槽は内徑十八尺壁厚二尺にして中央には更に徑二尺の圓形の柱を縦け同点より十字に市一尺高一尺五寸の十字桁を以て水槽を安定せしむ構造は何れも鐵筋混凝土を以てす又基礎は地盤より四尺以上掘下げ混凝土打ちとす水槽内には三耗引込鐵管一本並に三耗引出鐵管二個を取付げ水槽下部に於ては十字管の設備をなし直送の用に供す各管には何れも阻水弁一個宛を附す引出管二本の内三耗は配水池に送水し他の二耗は一個は高區配水池に供す水槽より配水池に至る間に延長六間なり水槽水面は基面上六十

ハガキ集

精神的の 紀念事業を望む 三丁目SS生

待も焦れたる御大典にわれ等 國民は國威のいよ／＼高まる

それと同時にわれ／＼はこの 光りある昭和聖代に際會せる

すでに各方面に亘り國家社會 の公共事業は計劃され實行の

併しながら諸君はこの紙上 を通じ一言するのであります

今や世上の人心は頹廢の極に 達し青年は稍々もすれば柔弱

社會は私達青年に對し紀念事 業の寄附を要求して居らぬ

謹啓平素は格別の御愛顧を 添ふし奉深謝候

銘酒 ケスノラユ 一升瓶詰一本壹圓

鳥御料理 蒲焼 魚榮

奉祝御大典紀念特別大興行 維新新京洛

當ル九日ヨリ上映 海の勇者 御即位式

有給職工募集 一、仕上部見習 一、操物部見習

地方にて容易に見られる菊人形 菊花大會

内臓外科専門 藤本順 整形外科 木村寅次郎

松島名産 カキ貝 御料理

磐城病院改稱 市原病院

當山三十九世渡邊則成和尚 並に夫人雄子葬儀の際に御